

日野市指定管理者市民評価委員会議事要点録

日時	平成 24 年 7 月 12 日（木）午後 1 時 45 分～午後 4 時
場所	市役所 4 階 庁議室
出席者	市長、坪島委員、北村委員、岩崎委員、酒井委員
議題	1.開会 2.委嘱状交付 3.市長より挨拶 4.市民評価委員自己紹介 5.事前確認 6.評価スケジュール 7.委員長、副委員長の選任 8.評価基準の決定 9.評価
議題 1	●開会（事務局より）
議題 2	●委嘱状交付 市長より各委員に委嘱状を交付した。
議題 3	●市長より挨拶
議題 4	●評価委員の自己紹介 各委員が自己紹介を行った。
議題 5	●事前確認 事務局（企画調整課）より、事務的な確認を行った。 ・評価委員（名前のみ公表） ・録音（議事要点録作成のため） ・市 HP での議事要点録の掲載
議題 6	●評価スケジュール 1.市民農園（株）日野市企業公社 2.まとめ の順番に行う。 ・指定管理者による報告 15 分 ・市民委員からの質疑（指定管理者） 25 分 ・市民委員からの質疑（主管課） 10 分 ・まとめ（点数記入） 10 分

議題 7	●委員長、副委員の選任 委員の互選により、以下のとおり決定した。 委員長 坪島 尚委員 副委員長 北村 勝委員 (これより委員長の進行)
議題 8	●.評価基準の決定 事務局より A、B 評価について審査項目の説明を行った。 ・ A 評価 (基本評価) (1) 公の施設について市民の平等な利用及びサービスの向上が確保されたか。 (2) 事業計画書に沿った管理を安定して行う物的及び人的な能力を有していること。 (3) その他 個人情報、環境への配慮。 ・ B 評価 (施設事業評価) - 施設ごとに特殊性のある項目 ・ 特に重要な項目については、倍率を掛けている。 特に異議なし。
議題 9	●評価 (1) 市民農園： 指定管理者 (株式会社 日野市企業公社) による報告 = 主な質疑 (指定管理者) = (質問) 農園利用が 3 月から可能とは、すべての農園の話か。また、3 月から使用ができる旨の案内をしているのか。 (回答) 利用者の新規更新がされた農園の全てが 3 月からの利用が可能。ジャガイモが 3 月に植えられると 6 月に収穫ができるため早めに利用できるようにしている。当選通知を出す際に、3 月から使用できると伝えている。 (意見) それであれば、正式に 3 月から使用できるようにするようにはどうか。 (質問) 東豊田農園を見たが、石を積んで石を投げないでくださいとの看板があったが何か。

	(回答) 石を隣のブルーベリー園に投げた方がいたため、看板を設置した。 (質問) 旭が丘農園で水に困っている利用者がいるがどうにかならないか。 (回答) 水が必要な方はペットボトル等での運搬をお願いしている。講習会では農家さんから自然の雨を使うのが良いと指導している。 (質問) 講習会については多くの参加があるか。 (回答) 利用者の約３割の利用があるが新規募集後の農園については参加者が多い傾向にある。 (質問) 旭が丘農園は住宅のそばにあるが、近隣住人からの苦情はあるか。 (回答) 近所の方から農園利用者の早朝の話し声が困るとの話があることはあるが、大きな苦情は無い。 (質問) 誰でも利用できるとあるが利用当選者の決定について、一步踏み込んでも良いのでは。 (回答) 毎回当選する方もいれば連続で落選する方もいらっしゃるが、連続落選者が自動的に当選するというのも公平性に欠けるという問題もある。市と協議して考えていきたい。 (質問) 同一世帯の方の利用がないかチェックをしているとあるが、どうチェックしているか。 (回答) 住所でソートをかけているため、重複での利用は無い。 (質問) 又貸しのチェックはできないのか。 (回答) 住所や名前が違う申請で同一人物が使っているという話を受けることもあるが、実際のところはデータでは確認が取れないため、課題ではある。
--	---

	(質問) 冬場に不耕作になっている農園を時折見かけるがどうか。 (回答) 不耕作の場合は耕作を促す等、本人に連絡をしている。その際辞退を申し出る方もいる。月に1回巡回をしているが、6月～9月については月2回の巡回をして不耕作への対応をしている。 (質問) 利用者からの苦情・要望等はあるか。 (回答) 利用期間を長くして欲しいや、面積を広くして欲しい等の意見はもらうことがある。 (質問) 指導についてのクレームは無いか。 (回答) 利用者の問合せに合わせて対応をしている。 (質問) 利用料金の徴収の方法は。 (回答) 納付書を発送し、納付をお願いしている。未納者には通知文を送り、納付を促す。 (質問) 車での来園は禁止となっているが、駐車をしてもし差し支えないスペースのある場所もあるが、禁止としているのか。 (回答) 基本的に禁止としている。 (質問) 自転車は良いのか。 (回答) 問題ない。 (質問) 看板の形が16農園で統一されていないと思うがどうか。農園利用者への案内掲示スペースを共通して作ったらどうか。 (回答) 基本的に同じ看板だが一部違うところもある。現場を確認して検討する。 (質問) コストについては下げる努力をしているか。
--	--

	(回答) 区画づくりも含めて自社対応等をして、経費節減に取り組んでいる。 (質問) 看板に電話番号があるが問合せはあるか。 (回答) 利用者よりも近隣住人からの連絡が入る。冷蔵庫とふとんが市民農園の近くに放置されたケースがあったが早急に対応した。 (質問) 農作物が盗まれることはないか。 (回答) スイカが盗まれたことがあった。農園利用者へも早急に連絡をしたが、大きなトラブルにはならなかった。 =主な質疑（主管課）= (質問) 公平性を考えた時、抽選方法は現状がベストか。 (回答) 公開抽選をやるようになり40～50人が集まっている。補欠候補についても公開抽選で決めるため、現状としてはこの方法で行っている。複数回落選した方を自動的に当選させる場合、逆に公平性に欠けるという意見が出る可能性もある。 (質問) それらの条件等は担当課で決めれば良いのか。 (回答) 指定管理者とも協議をしながら、最終的には主管課で決める。 (質問) 近隣市と比べて利用料金が安いと思うがどうか。 (回答) 近隣市と比べて安いこともあり、市として経費が多くかかっている。本当の意味での都市農地保全につながるようにするため、体験農園を増やしていくべきと考えている。NPO 法人運営の体験農園の支援などについても考えていきたい。また、今の指定管理者は、台風や大雨の際に、被害状況の確認をしていることや、月に2回の巡回で現場確認をしていることは、行政として非常に助かっていることを評価している。 (質問) 天災等で川が氾濫した場合、農園に影響はでるか。
--	---

(回答)

川に隣接している農園は無い。

(意見)

利用料金の事は考えていく必要があると思う。

(回答)

段階的な値上げ等も検討をしていく。

=まとめ(採点)=

●総括

今回の評価委員会は、平成22年度に指定管理者に選定された施設について、期間3年のうちすでに終了している22年度、23年度の2年間の実績を基に審査・評価を行いました。

委員会では、事業者への質疑、担当課への質疑を行い管理・運営についてチェックをしました。

評価にも上げましたが、指定管理者は提案に沿った事業を展開し、概ね一定の成果を上げていると評価することができます。また努力して管理・運営をしていると評価しました。

残り少ない期間になりますが、要望、意見として取り上げたいいくつかの点についても取り組んでいただき、更なる市民サービスの向上に努めていただくことを希望します。

～日野市指定管理者市民評価委員会終了～